

借入金の状況

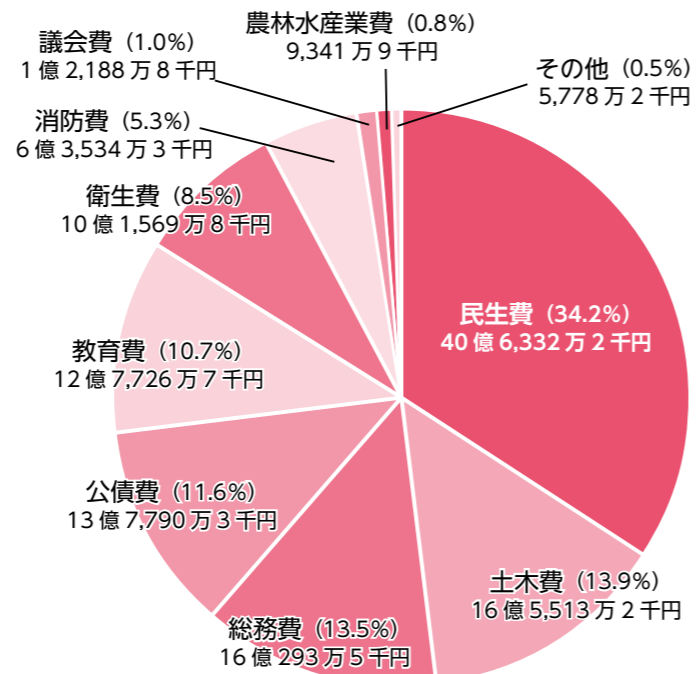
▶ 年度末借入金（地方債）残高 一般会計の残高

平成 26 年度決算額	約 130 億円
平成 27 年度見込額	約 149 億円
平成 28 年度見込額	約 156 億円

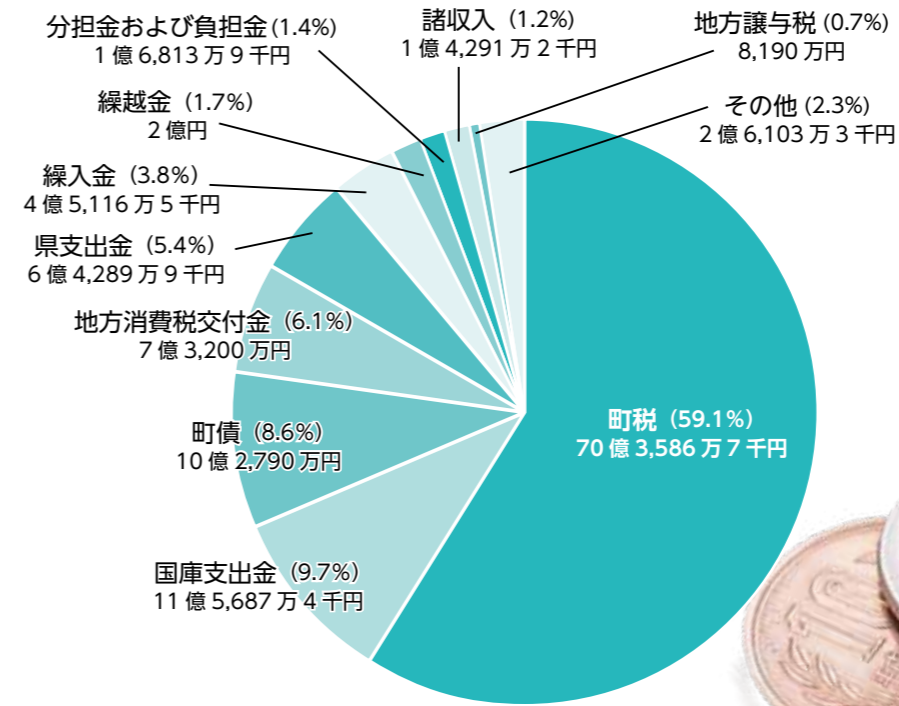
平成 28 年度は、広域ごみ処理施設等建設事業、地方道路等整備事業、緑化保全事業、土地区画整理支援事業等における事業費の財源を確保するため、借入れを予定しています。それにより年度末借入金残高が、平成 27 年度見込額と比較し増額となっています。



一般会計の歳出



一般会計の歳入



平成 27 年度 一般会計予算額

122 億 5,082 万 5 千円

平成 28 年度 一般会計予算額

119 億 68 万 9 千円

平成 27 年度から
3 億 5,013 万 6 千円の
減額（一般会計）

平成 28 年度 三芳町の

予算

町では、厳しい財政状況の中、限られた財源を活かしサービスを行っています。税金がどのように活かされているのか平成 28 年度予算案の概要をご報告します。☎財務課 415

厳しい財政状況

町の財政状況は大変厳しい状態が続いています。こうしたなか、平成 28 年度三芳町一般会計予算案を作成し議会に上程しました。予算が決定することは、町が行っていく事業を決定したことになります。予算作成の過程を経た、今年度の予算案を公開します。

一般会計の概要

町の自主財源である町税の増は見込まれず、今後も「福祉・医療・介護」などの社会保障経費の自然増の傾向は続いています。また、建設事業の実施で町債が増加したことにより、今後の返済経費（公債費）の増も見込まれます。さらに家庭での預金にあたる基金残高は、依然として低い水準にあります。

限られた財源であっても、行政サービスを低下させないために、既存事業の見直しや、新規事業を厳しく精査し、予算を編成しました。予算総額は 119 億 68 万 9 千円、前年

度と比較して 2.9% の減額となっています。

歳入の主なものは、町税が全体の 59.1% を占め、国庫支出金 9.7%、町債 8.6%、地方消費税交付金 6.1%、県支出金 5.4%、繰入金 3.8% などです。

歳出の主なものは、民生費が全体の 34.2% を占め、続いて土木費 13.9%、総務費 13.5%、教育費 10.7%、衛生費 8.5%、消防費 5.3%、農林水産業費 0.8%、議会費 1.0%、その他 0.5% となっています。

また主な事業としては、緑地保全事業、スマート IC 利便性向上促進事業、防災行政無線（固定系）デジタル化移行整備事業、ごみ処理事務委託事業、公園等施設整備事業、ふるさと納税推進事業などを予定しています。

特別会計の概要

特別会計は、予算を使用する用途が限定されています。一般の歳入歳出予算と区別して行われている会計です。町には国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険および下水道事業の 4 つ

特別会計予算

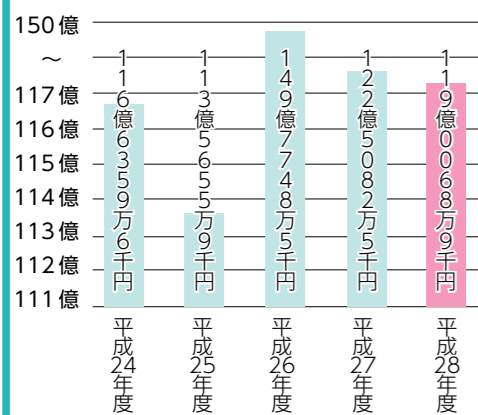
特別会計項目	当初予算等金額	前年比	問い合わせ	
国民健康保険特別会計	5,058,961 千円	△ 0.31%	住民課 保険年金 154	
後期高齢者医療特別会計	383,000 千円	5.28%	住民課 保険年金 157	
介護保険特別会計	2,155,675 千円	11.79%	健康増進課 介護保険 184	
水道事業会計	収益的収入	861,169 千円	2.55%	上下水道課 水道業務 上下水道課 下水道業務 ☎ 049-274-1014
	収益的支出	836,320 千円	△ 0.06%	
	資本的収入	339,612 千円	△ 21.41%	
	資本的支出	512,903 千円	△ 11.61%	
下水道事業特別会計	774,808 千円	△ 4.23%		

の特別会計と水道の企業会計があります。

特別会計の中でも国民健康保険は厳しい財政状況のため、平成 28 年度には国民健康保険税率の改正があり、被保険者の皆さんのご理解とご協力により、国民健康保険財政運営の健全化につなげていきます。

介護保険特別会計は、高齢者の増加により介護サービスの利用増が見込まれることにより前年度よりも増となりました。企業会計の水道事業は、経費削減、健全経営し、安定給水に努力していきます。

一般会計 当初予算の推移



過去 5 年間の推移